トピック（テーマ）			山越脩蔵
ねらい			信濃（上田）自由大学創設者である。現在は生涯学習といわれている社会教育は、明治期から大正期にかけて通俗教育として行政主導でおこなわれてきた。それに対して大正デモクラシーの影響を受けた民間の青壮年たちが自主的に創造したのが「自学自習」を目指した 信濃（上田）自由大学だった。いわば民間から発せられた社会教育であった。その立役者が小県郡神川村国分（現上田市国分）の山越脩蔵である。この自由大学は、どのような方法で、どのような学習内容でおこなわれ、どのような影響を地域社会に与えていったのか、そして今日、どのように引き継がれ発展させようとしているのかについて、山越が自由大学を立ち上げようとした原点（願い）に立ち返りながら考えてみたい。
キーワード			上田自由大学　土田杏村　金井正　猪坂直一　恒藤恭　高倉輝　信濃黎明会
概要を知るためのツール	1	書名	山越脩蔵選集ー共生・経世・文化の世界ー
		著者名	大槻宏樹／編
		出版社	前野書店
		出版年	2002
		内容紹介	山越脩蔵の長女さち所蔵史料で、活字化された史料を除く史料集である。後日、総ての史料は長野大学に寄贈された。選集は、「山越脩蔵を語る」「自由大学関係文書」「自由大学等関係山越脩蔵宛書簡」「中原開拓・ミチューリン等関係文書」「山越脩蔵の農民美術」から構成されている。
資料リスト	1	書名	上田自由大学とその周辺
		著者名	長野大学
		出版社	郷土出版社
		出版年	2006
		内容紹介	この中で、小平千文「上田自由大学を創設し運営した青年たちー金井正・山越脩蔵・猪坂直一ー」として山越脩蔵の履歴や活動に触れている。
	2	書名	夜あけの星　自由大学/自由画/農民美術を築いた人たちと
		著者名	小崎軍司／著
		出版社	造形社
		出版年	1975
		内容紹介	金井正を中心に描かれているが金井を師と仰ぐ山越との関係も描かれている伝記小説である。
	3	書名	土田杏村とその時代ー上木敏郎編著ー
		著者名	上木敏郎／著
		出版社	新穂村教育委員会
		出版年	1991
		内容紹介	同著に所収されている『土田杏村とその時代』第7・8合併号で、山越脩蔵「土田杏村先生と山本鼎の会見」で土田杏村の上田でおこなわれた哲学講義について触れている。
雑誌	1	論題名	土田杏村と上田自由大学
		著者名	山越脩蔵／著
		雑誌名	信州白樺
		出版年	1978
		巻号頁数	第29号

	2	論題名	上田自由大学のころ-上-山越脩蔵,猪坂直一氏に聞く
		著者名	山越 脩蔵,猪坂 直一,渋谷 定輔／著
		雑誌名	月刊社会教育
		出版年	1976.11
		巻号頁数	20(11) p79～86
	3	論題名	上田自由大学のころ-下-山越脩蔵,猪坂直一氏に聞く(調査報告)
		著者名	山越 脩蔵,猪坂 直一,渋谷 定輔／著
		雑誌名	月刊社会教育
		出版年	1976.12
		巻号頁数	20(12) .p78～84
インターネット	1	サイト名	信州ブックサーチ
		URL	https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html
		概要	山越脩蔵に関する資料を探すことができる
	2	サイト名	エコール上田地域図書館情報ネットワーク
		URL	https://www.echol.gr.jp/
		概要	山越脩蔵に関する資料を探すことができる
新聞	1	見出し	記者だより 上田自由大学を取材
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊23ページ
		年月日	2014.10.29
	2	見出し	長野大付属図書館 自由大学運動資料展示
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊27ページ
		年月日	2019.10.30
	3	見出し	信濃歴史再見 自由大学運動100周年
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊17ページ
		年月日	2021.3.24
コメント			山越自身の単著はないので、「資料リスト」を手がかりにしながら、自由大学の基本的理念で「自学自習」を根気よく進めてほしい。